

会 議 録

会議の名称	第1回結城市公立保育所のあり方検討委員会
開催日時	令和4年5月24日（火）午後2時から午後3時30分まで
開催場所	結城市役所4階 大会議室1
出席者	委員（出席者名簿参照） 事務局 保健福祉部部長 外池晴美、子ども福祉課長 松本弓子、 保育係長 宮田高夫、主事 中山愛歌
議 題	<p>1 開会 進行：松本</p> <p>2 委嘱状交付</p> <p>3 市長あいさつ</p> <p>4 委員自己紹介</p> <p>5 委員長・副委員長の選任 委員長：伊勢 正明委員、副委員長：秋元 勇人委員 ○委員長あいさつ</p> <p>○結城市公立保育所の在り方検討委員会の概要について 説明：宮田</p> <p>6 議題 進行：伊勢委員長</p> <p>（1）結城市公立保育所の現状について 資料説明：宮田</p> <p>伊勢委員長） 資料の中で、分からないところなど、思ったことは質問していただきたいと思います。最初ですので、いろいろな話ができればよいと思いますので、よろしくお願いします。</p> <p>落合委員） 就学前児童の計画値の差が開いているのはなぜか。</p>

市・宮田)

第2期結城市子ども・子育て支援事業計画は令和2年3月に作成され、今後5年間の保育や、地域子育て支援事業等について、就学前児童数などを算出して作成している。今年度は、この事業計画の数値の見直しを予定しており、現在の実績に合わせた修正をしていきたい。

伊勢委員長)

補正させていただくと、計画は、保育所の定員に基づいて、保育士を何人雇用するかなどという話であり、子どもの数を推定して、5年ぐらいの計画を出すものです。

計画値の見直しについては、子どもが少なくなっているので、今後、どれぐらいの保育士を雇用するのか等の話に直結するため、そのところで必要数を出すためにこのようなものが、資料として必要となる。

秋元委員)

公立保育所の新設は、このあり方検討委員会の設置の動機づけでもあり、耐用年数を超えた時に、ベースは使用ができないということになると思うが、その他の選択肢として、改修工事を加える等、他の選択肢についても、示していただきたい。

市・宮田)

選択肢としては、修繕しながら現状維持を図っているところだが、そのまま使用するという場合は、大規模改修が必要になる。

公共施設マネジメント推進室においても、大規模改修をするか、現状維持を図るかといった調査をしたが、現時点で、山川・上山川保育所の大規模改修は予定していない。しかし、施設の存続を図るという場合には、大規模改修という選択肢もあると思うので、今後の資料に反映させていただきたい。

市・外池)

市の方で、どういう方向で持っていったらいいのかというところを皆様方にご提言をいただきながら、最終的に考えていきたい。大規模改修を行い、2つの保育所を存続させるのか、統合して、保育ニーズに対応するような保育施設にするのか。

そのようなところが大きな議論になるかと思っておりますので、皆様方の忌憚のない意見をいただきながら進めていきたい。

老朽化している保育所を存続させるということになると、大規模改修が必要で、新設に近いような予算がかかるので、そういったことも、資料として示しながら、ご検討いただきたい。

清水委員)

ハード面については今後ということで、ソフト面に関してですが、公立保育所の施設を運営する中で、1年間の運営に人件費も含め、どのぐらいかかるのか。

民間保育園は、定員×100万円プラス1000万ぐらいで運営できると言われている。

公立保育所は人件費が高く設定されており、結城市内に公立保育所が3ヶ所あることで、結城市の財政をどれだけ圧迫しているか、福祉の面で、皆さんに周知できればと思う。検討の一つの物差しになると思うので、次回示していただきたい。

伊勢委員長)

確かにお金の話をすれば、一発で分かってしまう面はあります。

私からもお願いしたいが、通常の保育だけではなくて、病児、乳児、障害児等の、特別保育事業についての受け入れ状況もデータとして出してもらいたい。

また、追加で、資料の2番の低年齢児童数の推移を1番のように、その施設ごとの数字を出すということは可能か。

市・宮田) 可能です。

伊勢委員長)

少し前に、企業主導型という、新しい保育所の形が導入されたのは、ご存じかと思いますが、撤退をしているところもある。

何十人の子どもを預かっているが、突然給食の質が悪くなり、運営できなくなることがあった。

また、千葉県では、社会福祉法人設立の保育所で保育士が大量に退職することもあり、何かが起きている。

公立は、最後の砦のような役割があり、民間保育園の方で、引き受けられない等の話があったときに、公立が引き受けるということが多い。

その役割を担う時は、どうしても質の高い、能力の高い、先生方を集め、維持をしなければならないところがありますので、費用の面とリンクしてくるかと思われる。

保育所に関するニュースなどに問題意識を持っていただき、身近な問題として感じてほしい。

(2) 今後のスケジュールについて 説明：中山

伊勢委員長)

6月のアンケート調査の具体的な内容について、お聞かせいただきたい。

市・宮田)

アンケートの調査は、公立保育所に通う保護者の皆様、また、市民を対象としているが、どれだけの範囲に対し、調査をかけるかは、現在、検討中。話し合いの中で、決めたいと思う。喫緊の課題である山川保育所、上山川保育所の今後について、施設の維持、改修や、統廃合など。またその統廃合では、場所の問題や、必要であれば城西保育所も含めた民間委託等についても調査する案を作成させていただき、皆様に、ご指摘等いただきたい。また、民間保育所、公立保育所の担うべき役割、公立保育所に何が、求められるのか、それに対してどの様にしていくのか等も、調査の内容としていきたい。

伊勢委員長)

今回の案では第4回には、結果が出てくる予定になっているが、まとめられるかが、心配なところではある。スケジュール的にかなりタイトではないかと。

「アンケート調査について」が第2回の議題で上がっているということは、この段階で、こんな質問票でと示され、その質問を紙の形で確認するっていうのが主な内容になると思うが、アンケート内容については、事前に、送っていただきたい。

市・外池)

施設の老朽化が非常に大きな問題の一つであることと、今多様な保育ニーズが求められているので、今の公立保育所でやっていること、やっていないことを、資料で示していきたい。

また、問題として、本市は、4月1日現在では、待機児童はゼロだが、5月、6月になると、0歳児は待機児童が発生するので、その辺の現状も話しながら、課題として示し、検討していただきたい。

滝田委員)

建て替えてリフォームなどをしながら、地域でやってくることが一番理想だと思う。

また、1号認定の専業主婦が減少し、2号3号の長時間保育が増えてきている。休日保育等公立しかできないような特色のある保育は、公立保育所にやってもらいたいと思う。小学校の統廃合計画も視野に入れながら、3つの保育所が必要かなど、検討できれば良い。

	<p>江連委員)</p> <p>現在、中学校の敷地内に新しい小学校ができるという計画で進んでいる。統廃合の形になったときに、それと同様に上山川地区に保育所を新設することになった際、山川地区の子どもたちが通える、バスの巡回を考えているのかお聞かせ願いたい。</p> <p>伊勢委員長)</p> <p>保育所は、基本的には保護者さんが送迎すると考えていた。民間保育園のバスが多く動いていることは、一つの地域の特色、地域事情かなと思う。そのようなところを材料に考えていただきたい。</p> <p>滝田委員)</p> <p>今、民間保育園や、民間幼稚園の方では、バスの運転手にも処遇改善が出る。公立の場合は、各市町村で負担しなさいとなっている。</p> <p>統廃合すると、バス1台が大体年間1000万円ぐらい経費がかかるという具体的な試算も出てくる。</p> <p>江連委員)</p> <p>具体的な話が出てきたので、経費の問題はあると思うが、上山川場合は、公立の施設である小学校、保育所、就業改善センターが全部なくなってしまうということであり、何か残してもらいたいとは感じる。</p> <p>今後のスケジュールについて補足説明 宮田</p> <p>第2回以降の今年の日程について 第2回 6/28(火)、第3回 7/26(火)、第4回 8/30(火) 第5回 9/26(月)、第6回 10/24(月)、第7回 11/21(月) 場所：結城市役所 4階 大会議室 時間：午後2時から午後4時</p>
公開・非公開の別	公開
問合せ先(事務局)	結城市役所 保健福祉部 子ども福祉課 保育係 TEL 0296-54-7003 FAX 0296-49-6718 e-mail: kodomohukushi@city.yuki.lg.jp
その他	